

# 第4学年の指導計画

## ○ 倍の計算

＜12月中旬・4ページ・2時間＞  
新学習指導要領との関連 A(4)ア(7)

### ◆評価の観点からみた単元の目標◆ と ◆評価規準◆

	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
目標	2量を関係づけてみようとしている。	図などを用いて、整数倍と同じように小数倍を考えている。	小数倍であっても、何倍かを求めるのに除法を、また、何倍かにあたる大きさを求めるのに乘法を使うことができる。	倍について、小数倍になることがあっても考え方は整数倍と変わらないことを理解している。
A	2量を整数倍と同じように、図などに表して関係づけてみようとしている。	2量の関係は、小数倍になっても考え方は整数倍と変わらないことを理解し、小数倍を考えている。	小数倍も整数倍と同じようにできることを理解し、乘法や除法を使うことができる。	倍について、小数倍になることがあっても考え方は整数倍と変わらないことが分かり、説明している。
B	2量を関連づけてみようとしている。	図などを用いて、整数倍と同じように小数倍を考えている。	何倍かを求めるのに除法を、また、何倍かにあたる大きさを求めるのに乘法を使うことができる。	倍について、小数倍になることがあっても考え方は整数倍と変わらないことを理解している。

小単元	ねらい	学習活動	指導上の留意点と評価の観点
高さくらべ (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小数倍の意味を知り、何倍かを求める。</li> <li>●何倍(小数倍)にあたる大きさの求め方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●整数倍になる場合を考える。</li> <li>●小数倍になる場合を図を使って確かめる。</li> <li>●もとにするものより小さい場合は、1より小さい小数倍になることを知る。</li> <li>●整数倍にあたる大きさを求める。</li> <li>●小数倍にあたる大きさを求める意味を図で考え、乘法で求める。</li> <li>●1より小さい小数倍を求めることの意味を知る。</li> </ul>	<p>【考】図などを用いて、整数倍と同じように小数倍を考えている。</p> <p>【技】小数倍や小数倍にあたる大きさを求めることができる。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小数倍の活用のしかたについて理解する。</li> <li>●小数倍を使って、長さや高さを比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テープの長さを小数倍を使って比べる。</li> <li>●小数倍を使った表し方をもとにして、高さを求めて比べる。</li> </ul>	<p>【技】2量の関係を小数倍を使って表すことができる。</p> <p>【知】小数倍の表し方を理解している。</p>

○ **かんたんな割合**

＜3月上旬・4ページ・1時間＞  
新学習指導要領との関連 C(2)

◆評価の観点からみた単元の目標◆と◆評価規準◆

	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
目標	図や式から数量関係の特徴を読み取り、割合の関係にある事柄を見つけようとしている。	ある2量の関係と別の2量の関係との比べ方を、図や式を用いて考えることができる。	ある2量の関係を割合を使って表すことができる。	簡単な場合について、ある2量の関係と別の2量の関係とを比較する場合には、割合を用いる場合があることを知ることができる。
A	図や式から数量関係の特徴を読み取り、割合の関係にある事柄を日常の事象から積極的に見つけようとしている。	ある2量の関係と別の2量の関係が乗法的な関係であるか判断し、その比べ方を図や式を用いて考えることができる。	ある2量の関係を割合を使って正確に表すことができる。	簡単な場合について、ある2量の関係と別の2量の関係とを比較する場合には、割合を用いる場合があることを知ることができる。
B	数量関係の特徴を知り、割合の関係にある事柄を見つけようとしている。	図や式から、ある2量の関係と別の2量の関係との違いを考えることができる。	ある2量の関係を割合を使って表すことができる。	簡単な場合について、ある2量の関係と別の2量の関係とを比較する場合には、数量の差で見ることがあることを知ることができる。
小単元	ねらい	学習活動		指導上の留意点と評価の観点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2量の関係の一方を1とみたとき、他方がその何倍にあたるか、その倍のことを割合と言い表すことを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2つのゴムの長さや伸び方について、伸びた長さの差を求める。</li> <li>●2つのゴムは、もとの長さの何倍伸びたかを求める。</li> <li>☆差で求めたときと倍で求めたときの求め方の違いについて考え、どちらが伸びたかについて話し合う。</li> <li>●ある量がもとにする量の何倍かを表すとき、倍のことを割合ということを知る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「倍」についての理解が不十分な児童には、3年の内容を再確認させる。</li> <li>【技】差で求めたものと、倍で求めたものの違いについて図を用いながら説明できる。</li> <li>【知】割合の言葉を知ることができる。</li> </ul>